

和歌山県の地震

令和5年1月

1. 和歌山県の地震活動

震央分布図	・・・・・・・・ 1
概況	・・・・・・・・ 1
断面図	・・・・・・・・ 2
和歌山県で震度1以上を観測した地震及び震度一覧	・・・・・・・・ 3
震度分布図	・・・・・・・・ 4

2. 地震一口メモ

推計震度分布図の高解像度化・高精度化	・・・・・・・・ 6
--------------------	------------

* この資料に使われている震源要素（北緯・東経）は、世界測地系に基づいています。

* この資料の地震の震源要素は暫定値を使用しています。震度データを含めて再調査した後、修正することがあります。

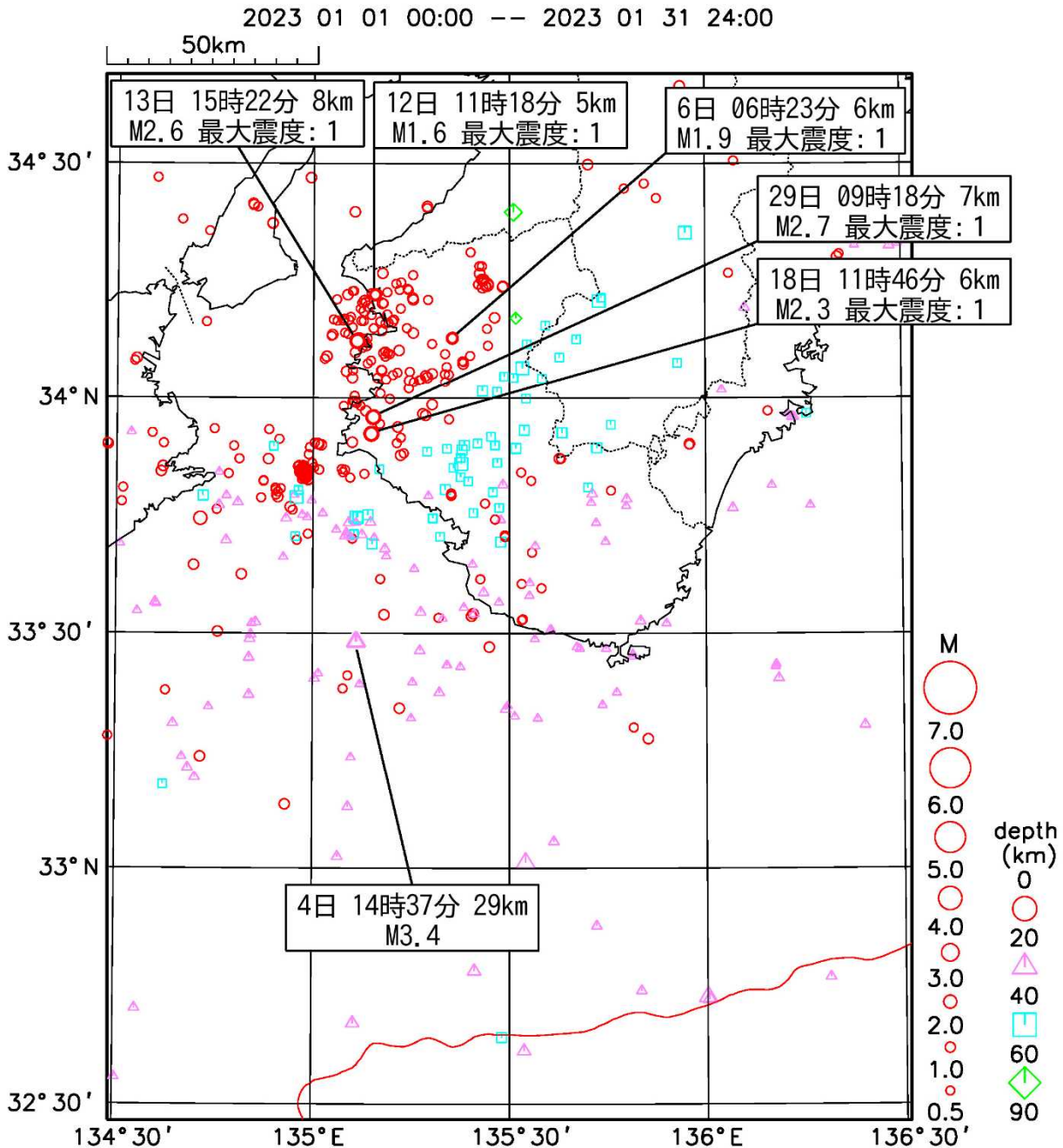
* 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

* この資料に掲載した地図は、国土地理院の数値地図25000（行政界・海岸線）を使用しています。

和歌山地方気象台

1. 和歌山県の地震活動

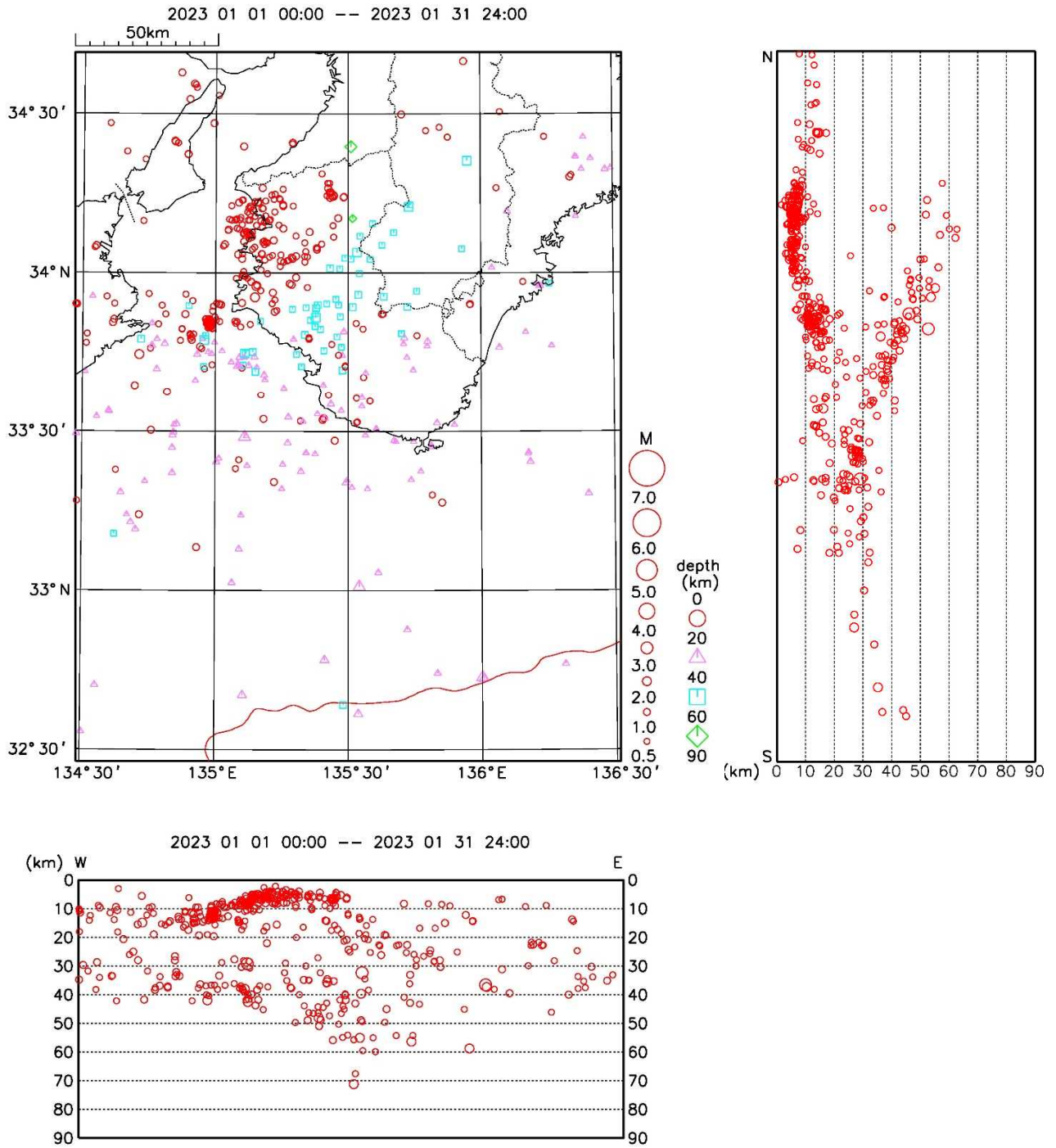
【震央分布図】



【概況】

1月の震央分布図内で震源決定した地震のうち、マグニチュード（M）2.0以上の地震は21回（前月は41回）でした。そのうち最も規模の大きかった地震は、4日14時37分の和歌山県南方沖の地震（深さ29km、M3.4）でした。この地震はフィリピン海プレート内部で発生しました。
 1月に和歌山県内で震度1以上を観測した地震は、5回（前月11回）でした。

【断面图】



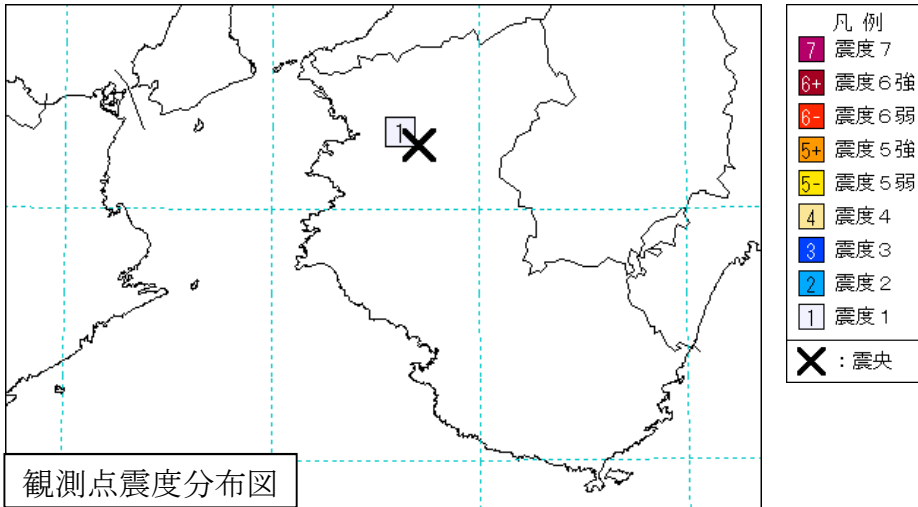
【 和歌山県で震度1以上を観測した地震及び震度一覧 】

発震時（年月日時分）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
各地の震度（和歌山県内のみ掲載）					
2023年01月06日06時23分	和歌山県北部	34° 07.7' N	135° 21.2' E	6km	M1.9
和歌山県 震度 1：紀美野町下佐々*					
2023年01月12日11時18分	和歌山県北部	34° 13.2' N	135° 09.4' E	5km	M1.6
和歌山県 震度 1：和歌山市一番丁*					
2023年01月13日15時22分	紀伊水道	34° 07.3' N	135° 06.7' E	8km	M2.6
和歌山県 震度 1：海南市下津*, 有田市箕島, 有田市初島町*					
2023年01月18日11時46分	和歌山県北部	33° 55.4' N	135° 08.8' E	6km	M2.3
和歌山県 震度 1：御坊市湯川*, 日高川町土生*					
2023年01月29日09時18分	和歌山県北部	33° 57.5' N	135° 09.1' E	7km	M2.7
和歌山県 震度 1：由良町里*, 日高川町土生*					

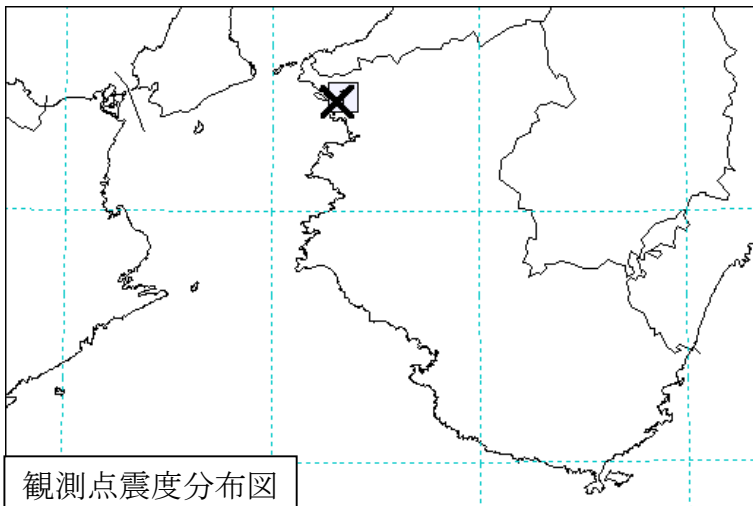
名の最後に*のついている地点は、和歌山県または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

【震度分布図】

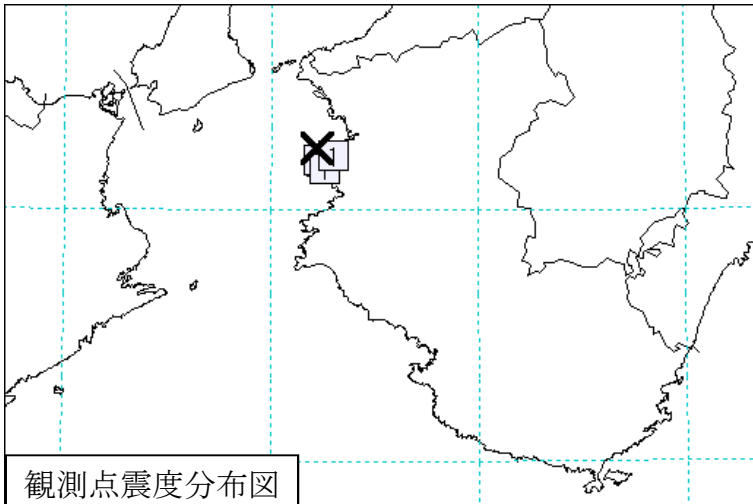
2023年01月06日06時23分 和歌山県北部の地震（深さ6km、M1.9）



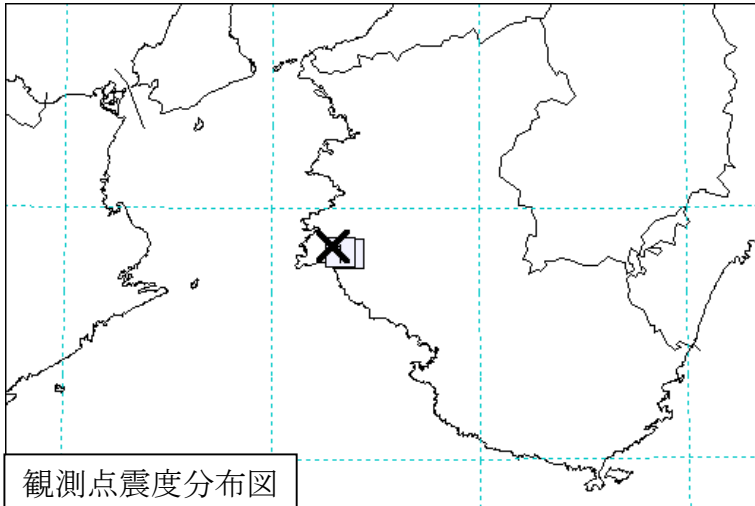
2023年01月12日11時18分 和歌山県北部の地震（深さ5km、M1.6）



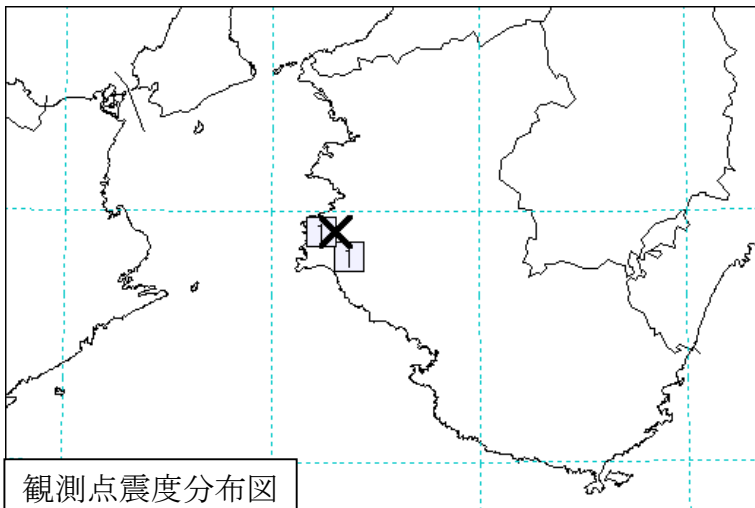
2023年01月13日15時22分 紀伊水道の地震（深さ8km、M2.6）



2023年01月18日11時46分 和歌山県北部の地震（深さ6km、M2.3）



2023年01月29日09時18分 和歌山県北部の地震（深さ7km、M2.7）



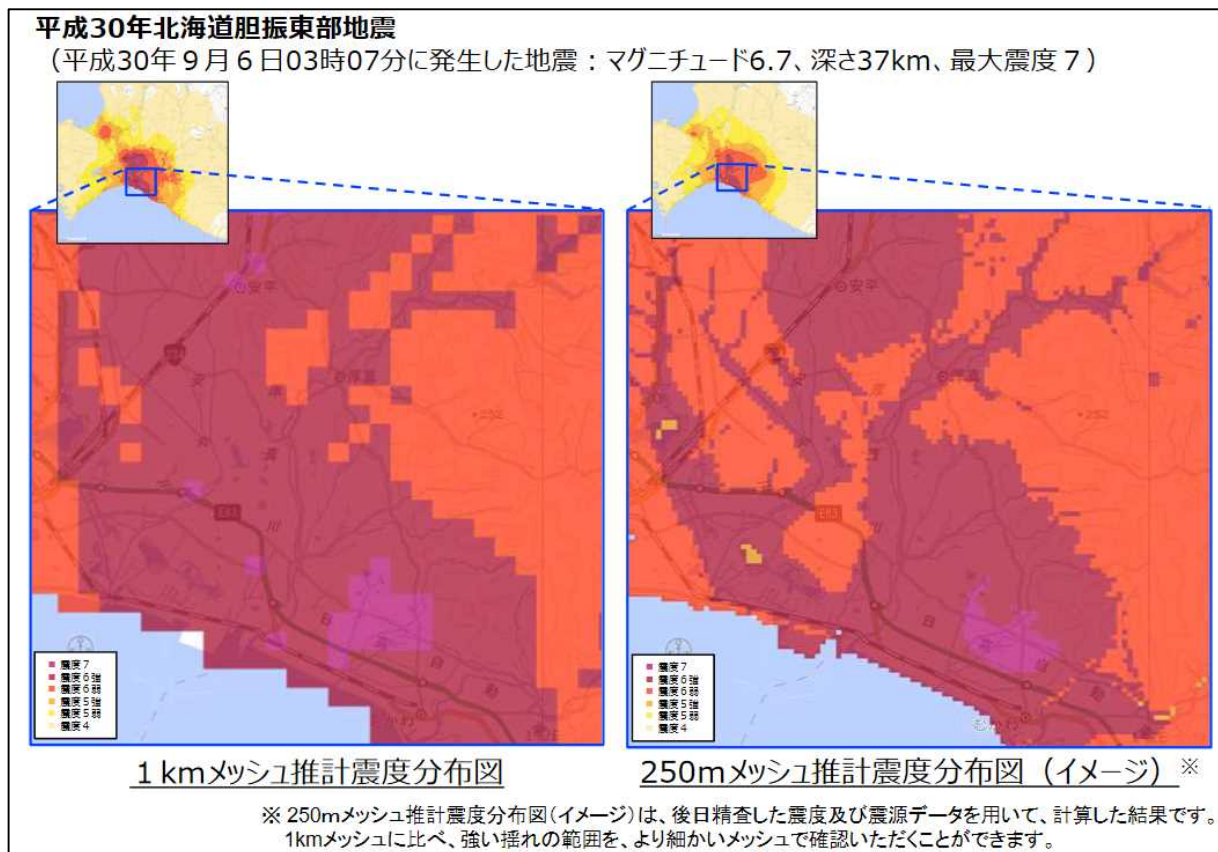
2. 地震一口メモ

推計震度分布図の高解像度化・高精度化

令和5年2月1日から高解像度化・高精度化した推計震度分布図の提供を開始しました。使用する地盤情報を1kmメッシュから250mメッシュに変更し、新たに緊急地震速報の震度予測技術を用いた手法を導入しました。

下図は、左が1月31日までの推計震度分布図（1kmメッシュ）、右が2月1日からの推計震度分布図（250mメッシュ）です。強い揺れの範囲を、より細かいメッシュで確認できるようになりました。

大きな震度の面的な拡がり considering 被害状況把握などの参考資料としてご利用ください。



(図：気象庁報道発表資料より)

【提供方法等】

(1) 提供基準

全国いずれかの震度観測点で震度5弱以上を観測したときに発表します。

ただし、震度5弱以上を観測していても、強い揺れの範囲に十分な拡がりが見られない場合などは推計震度分布図を掲載しないことがあります。

(2) 提供方法

地震発生後速やか（15分後目途）に、推計震度分布図を地方公共団体等関係防災機関に提供するとともに、気象庁ホームページにも掲載します。

○気象庁HP 推計震度分布図（防災情報）

https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=estimated_intensity_map

○気象庁HP 推計震度分布図について（知識・解説）

<https://www.data.jma.go.jp/ew/data/suikei/kaisetsu.html>